



令和8年9月10日

「第14回 みどりの社会貢献賞」受賞決定 — 緑による社会と環境への貢献企業 —

公益財団法人 都市緑化機構（会長 市川 晃）は、全国都市緑化フェアにおける普及啓発催事の一環として、企業の緑地について良好な管理等により社会・環境への顕著な功績のあった企業活動を「みどりの社会貢献賞」として表彰することにより、企業の主体的な都市緑化の取り組みを通じた、緑豊かな潤いのある都市づくりを推進しており、この度「第14回みどりの社会貢献賞」の受賞企業を決定いたしました。

表彰式は、本年、京都府で開催される「第43回全国都市緑化フェア in 京都丹波」（期間：令和8年9月18日（金）～11月8日（日））の中心行事である全国都市緑化祭の記念式典の中で執り行います。

■ 募集から表彰までの流れ

募 集	審査委員会	表 彰
令和8年1月5日～ 令和8年3月31日	令和8年8月5日	全国都市緑化祭記念式典時

■ 受賞団体

【みどりの社会貢献賞】

ニチコン亀岡株式会社	クニッテル市民緑花プロムナード	京都府亀岡市
株式会社ツー・ナイン・ジャパン	園部工場・生産技術開発センター	京都府南丹市
京丹波森林組合	竹野とんがり山	京都府船井郡京丹波町

■ 選考方法

下記の委員により構成する 第14回みどりの社会貢献賞選考委員会 での審議を経て選定。

委員長 仙 田 満	東京工業大学 名誉教授
井 上 洋	明治大学国際日本学部 兼任講師
北 栄 階 一	株式会社日本政策投資銀行 課長
森 本 幸 裕	京都大学名誉教授、公益財団法人京都市都市緑化協会 理事長
柳 井 重 人	千葉大学大学院園芸学研究院 教授
山 崎 誠 子	日本大学短期大学部建築・生活デザイン学科 准教授
望 月 一 彦	国土交通省都市局 公園緑地・景観課 緑地環境室長
清 水 由 士	第43回全国都市緑化フェア in 京都丹波実行委員会 事務局長
柳 野 良 明	公益財団法人都市緑化機構 専務理事

（敬称略）

お 問 合 せ 先

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-2-4 田村ビル
公益財団法人都市緑化機構内 「みどりの社会貢献賞」係 菊池・伊藤・上野
TEL：03-5216-7191 FAX：03-5216-7195 e-mail：midori.info@urbangreen.or.jp

第14回 みどりの社会貢献賞 受賞企業

「みどりの社会貢献賞」は、緑地の良好な管理運営や都市緑化の推進、緑地の保全に関する各種活動を通じ、緑地の市民開放等による地域社会への貢献や、生物多様性保全等の環境改善等に顕著な功績が認められ、全国の範となる企業の取組みを表彰するものです。

『地域社会への貢献』、『環境改善への貢献』、『先導性・広域性』の観点から総合的に審査し、次の3件の取組みが受賞しました。

■ ニチコン亀岡株式会社 （代表取締役 山本 貴之）

「地域社会への貢献 緑花プロムナード」（京都府亀岡市）

亀岡市の幹線道路に面する工場敷地を地域に開放して、行政と市民団体が協働で緑化空間を創出し、約30年にわたり連携して維持管理を続ける公民協働のモデル的取組み。社員教育により環境意識や植栽技術の向上を重ね、地域社会の一員として緑を通じたコミュニティ形成に継続的に貢献している点が高く評価されました。



■ 株式会社ツー・ナイン・ジャパン （代表取締役 二九 規長）

「緑でつなぐ地域とものづくり」（京都府南丹市）

京都の「ものづくり」の風土を重んじる企業が、新たな工場立地に際し、敷地法面の芝桜による春の景観創出や地域植生と調和した「お稲荷さんに小さな杜」を造り、敷地外の街路樹柵の修景にも取り組むなど、地域景観の向上に広く寄与。中小企業ながら環境保全と文化継承を担い、工業団地全体の意識向上にもつながる点が高く評価されました。



■ 京丹波森林組合 （代表理事組合長 樋口 義昭）

「森林に親しみ学び体験できる里山」（京都府船井郡京丹波町）

森林率80%以上の町において、京丹波町と連携して、森林整備による地域の環境保全や、児童への環境教育の実施、また京都府立林業大学校と連携した担い手育成など多面的な活動を展開し、森の公益的価値を社会に伝えています。地域を守り暮らしを支える基幹産業として、生物多様性保全等のSDGsの理念を踏まえた活動が、森林業における先導的取組みとして高く評価されました。

